

1020L

## E&amp;I 広帯域RFパワーアンプ



## 特徴

- 10KHz ~ 5MHz
- 高精度通過型パワーメータ内蔵
- オール・ソリッドステート
- 空冷

## 200W出力！

- 超音波
- 各種テスト
- 研究開発、インダストリアル応用 等々
- 数々のアプリケーションに安心して使用できるハイパワーRFパワーアンプです。



1020LハイパワーRFパワーアンプは、極めて堅牢なRFアンプで、超音波、レーザー変調、誘導加熱、プラズマ装置、一般研究用などに適しています。

RF出力は丈夫なDMoS FETを採用し、更に余裕を持った設計により負担軽減を行い長時間MTBFを得ています。

進行波、反射波を同時に測定するパワーメータ、及びデータ取得の為のRS232ポートがそなわっています。

1020LはE&I社のポリシーでもある高品質、耐久性、堅牢性を備えた製品として作られています。

## 使いやすさ

1020Lは、10KHz～5MHzの全レンジにおいて200WのクラスAB準リニア出力、公称パワーゲイン53dB (±1.5dB)を保証します。全帯域をカバーする為のバンド切替はもとより調整等は一切必要なく、ゲインは漸減しますが1MHzまでパワーアンプと

して使用出来ます。

前面パネルディスプレイでは、進行波、反射波とユニットのステータスを読み取る事が出来ます。後面パネルのRS232コネクタでは、データ取得及びフォルト発生時のリセットに使われます。

E&I 1020Lは、19インチラック仕様で高さは3U。115～220V、50～60Hzの範囲で使用可能なスイッチング電源を内蔵し、広いACライン条件に対しても安定した動作が得られるよう余裕をもった定格になっており、強制空冷は長期間信頼性が得られるよう内部温度を低く抑えます。

200wの高出力ながら、重量は16Kgと小型で軽量に作られています。

## 動作クラス

クラスAB

## 周波数レンジ

10 KHz ~ 5 MHz

## 定格出力

200 W

## 飽和出力

30 KHz ~ 4 MHz > 300 W

## ゲイン

53 dB (nominal)

## ゲイン偏差

+/- 1.5 dB

## 定格出力を得る為の入力値

0 dBm (1 mW)

## 入インピーダンス / VSWR

50 Ω / 1.5:1 max

## 出インピーダンス / VSWR

50 Ω / 2:1 max

## 耐久性

出力端の短絡、開放を含むいかなる VSWR、位相にも耐える

## パワーメータ精度

+/- 3% (2 MHzまで)

## 保護

入力:

+13 dBmまでの過入力に耐える。

オーバードライブ 制限 300 W

リバースパワー 制限 225 W

## 入力信号源の仕様

信号発生器、ファンクション・ジェネレータ  
または、0.63Vpp/50Ωまでのオシレータ

ミスマッチ:

ユニットはどのような負荷のミスマッチにもサーマルプロテクションで保護します。

## アクセサリ

オペレーションマニュアル

ACコード

## 動作時環境温度

0 ~ 45°C

## 交流要件

100 ~ 240 VAC 47 ~ 63 Hz

4.5 A @ 120 V

2.25 A @ 240 V

## 冷却

強制空冷

## 質量

33 lbs (15 Kg)

## サイズ

134.6mm (H) X 419.1mm(W) X 467.0mm(D)



Electronics and Innovations, Ltd.

150 Research Blvd.

Rochester, NY 14623

Tel: (585) 214 0598

Fax: (585) 214 0580

<http://www.eandilt.com/>

日本総代理店:

アロニクス株式会社

〒144-0033

東京都大田区東糀谷6-4-17

OTAテクノCORE305

TEL:03-5737-8333 FAX:03-5737-8334